

## 会議録要旨

(1) 会議の名称	第4回越前市環境審議会委員会
(2) 開催日時	令和4年1月18日（火曜日）午後1時半～午後3時
(3) 開催場所	越前市役所1階 eホール
(4) 出席委員氏名	奥村委員 西出委員 河野委員 右原委員 清水委員 松浦委員 有定委員 佐藤委員 横山委員 恒本委員 磯野委員 岡部委員 藤木委員 田淵委員 奥山委員 吉田委員
(5) 欠席委員氏名	富田委員、仲村委員、大竹委員
(6) 出席所管課職員職氏名	環境政策課 課長 津田、副課長 山田、主幹 澤田、 主事 宮崎 産業政策課 官民連携プロジェクト推進室 室長 川端、 農政課 課長 高木
(7) 会議議題	(1) 環境基本計画（案）について (2) 令和3年版環境白書について (3) 環境基本計画具体的目標の進捗状況について
(8) 傍聴者の数	0人
(9) 会議資料の名称	(1) 【資料1】環境基本計画（案）の変更点について 【資料2】越前市環境基本計画（案）に関するパブリック・コメント結果について 【環境基本計画（案）】 (2) 【令和3年版環境白書】（第2章～第7章） 【資料3】令和3年版環境白書 自然環境 (3) 【令和3年版環境白書】（第1章）
(10) 会議の内容の要旨	(1) 環境基本計画（案）について、パブリック・コメントで提示した計画案の修正箇所と結果の報告及び答申案について、事務局より説明 《意見等》 ・変更する指標の「太陽光発電設備設置件数」で件数としてカウントする条件は？

⇒資源エネルギー庁から提供いただく、太陽光発電の売電契約（F I T）件数をカウントする。

・買取単価が下がっているため、自家消費がトレンドとなっており、F I Tの件数をカウントすると数字が伸びないことも考えられる。

⇒今後、指標の考え方や変更も含めて検討したい。

パブリック・コメントで提示した計画書案を最終案とし市長答申することが承認された。

（２）令和３年版環境白書について、第２章～第８章を事務局より報告・説明

《意見等》

・白書P 3 7の公害苦情受付件数について

①大気（野焼き）に関する件数が、昨年より倍増している。ここまで増えているということは、潜在的に野焼きをしても言っていないと思っている人が増えているのだと感じる。また、振興住宅地など農家の居るところに家が建ち、農家と新興住宅地の住民で野焼きに対する考え方にギャップがある。そこはどうお考えか。

②振動で１件あるが、その内容は？

⇒①野焼きを通報する人がいないと思う農家が増えたのではなく、宅地開発により新たな住民となった方の意見が増えたと考えている。

廃棄物処理法上では農業に伴う野焼きは例外として認められる為、指導することは難しいが、苦情がある旨を伝えて、配慮していただくようお願いしている。

⇒②新型コロナの影響により日中テレワークをしている方が、住宅のリフォーム工事に伴う振動により集中できないという苦情。

・計画改定にあたっての意識調査アンケートの結果で、若い世代が「ビオトープ」という言葉を知らないという割合が多いということだったが、武生めだか連絡会などが、長年に渡りビオトープに関する活動をされていることから、環境白書にもこういった内容を盛り込んではどうか。

	<p>⇒次年版の白書において、ご意見を参考に盛り込むこととしたい。</p> <p>・市の山林面積が4,839haとあるところ、P5の「森林の年間整備面積」の目標値は60haしかない。山は大事なので、もう少し山に力をいれてはどうか。</p> <p>⇒本日は、所管課の出席がないため、改めて回答させていただくが、今後は森林環境譲与税を活用した森林整備を行うこととなっている。</p> <p>(3) 環境基本計画具体的目標の進捗状況について、事務局より説明      ≪意見等なし≫</p>
(11) その他	<p>新型コロナの影響により、本審議会もオンラインでの実施が望ましい場合も想定されることから、来年度の審議会において、比較的軽易な議題のみでの開催に限り、スムーズな議事進行が可能かどうかの検証も含め、オンラインでの開催を実施したい。</p>